

## 5. 初めてのセックス（性交渉）をした後の気持ち

ここでも前項同様 5 項目の選択肢から 1 つの選択であることを念頭に入れておかなければならない。

表 5-1. 初めてのセックス（性交渉）をした後の気持ち（男性）

	うれしかった		肩の荷が下りた		何とも感じなかった		期待外れで落胆した		むなしかった		この中にもない		無回答		対象総計
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
男性	306	54.2	45	8.0	62	11.0	40	7.1	12	2.1	80	14.2	20	3.5	565
既婚	184	56.6	23	7.1	23	7.1	21	6.5	6	1.8	51	15.7	17	5.2	325
25歳未満					1	50.0	1	50.0							2
25-34歳	49	57.6	6	7.1	6	7.1	6	7.1	1	1.2	14	16.5	3	3.5	85
35-44歳	92	56.8	15	9.3	11	6.8	8	4.9	3	1.9	23	14.2	10	6.2	162
45歳以上	43	56.6	2	2.6	5	6.6	6	7.9	2	2.6	14	18.4	4	5.3	76
未婚	120	50.8	22	9.3	38	16.1	19	8.1	6	2.5	29	12.3	2	0.8	236
25歳未満	24	44.4	6	11.1	9	16.7	3	5.6	3	5.6	8	14.8	1	1.9	54
25-34歳	60	60.0	10	10.0	15	15.0	7	7.0	1	1.0	6	6.0	1	1.0	100
35-44歳	26	46.4	6	10.7	11	19.6	4	7.1		0.0	9	16.1			56
45歳以上	10	38.5			3	11.5	5	19.2	2	7.7	6	23.1			26
未既婚不詳	2	50.0			1	25.0							1	25.0	4
35-44歳	1	33.3			1	33.3							1	33.3	3
45歳以上	1	100.0													1

「うれしかった」が最も多く 54.2%、次に多かったのが「この中にもない」14.2%、「何とも感じなかった」11.0%であった。未既婚別では「何とも感じなかった」が既婚男性 7.1% に対して未婚男性 16.1% と高値で有意差( $p<0.01$ )を認めた。

女性は「うれしかった」36.5%と男性よりも低値で有意差( $p<0.001$ )を認めた。次に多かったのが男性同様「この中にもない」が 27.2%であり、「なんとも感じなかった」13.5%、「期待外れで落胆した」8.6%と続いていた。未既婚別でも「なんとも感じなかった」が男性同様、未婚女性に多いものの有意差は認めなかった。

表 5-2. 初めてのセックス（性交渉）をした後の気持ち

	うれしかった		肩の荷が下りた		何とも感じなかった		期待外れで落胆した		むなしかった		この中にな		無回答		対象 総計
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
女性	269	36.5	30	4.1	99	13.5	63	8.6	26	3.5	200	27.2	49	6.7	736
既婚	175	36.1	21	4.3	57	11.8	45	9.3	17	3.5	134	27.6	36	7.4	485
25歳未満	5	35.7		0.0	3	21.4	3	21.4		0.0	3	21.4		0.0	14
25-34歳	45	38.1	8	6.8	15	12.7	14	11.9	5	4.2	27	22.9	4	3.4	118
35-44歳	75	33.6	9	4.0	24	10.8	19	8.5	8	3.6	73	32.7	15	6.7	223
45歳以上	50	38.5	4	3.1	15	11.5	9	6.9	4	3.1	31	23.8	17	13.1	130
未婚	93	38.1	9	3.7	41	16.8	18	7.4	9	3.7	63	25.8	11	4.5	244
25歳未満	28	43.1	3	4.6	12	18.5	5	7.7	1	1.5	14	21.5	2	3.1	65
25-34歳	29	38.2	3	3.9	17	22.4	7	9.2	3	3.9	14	18.4	3	3.9	76
35-44歳	23	31.1	3	4.1	10	13.5	6	8.1	3	4.1	27	36.5	2	2.7	74
45歳以上	13	44.8			2	6.9			2	6.9	8	27.6	4	13.8	29
未既婚不詳	1	14.3			1	14.3					3	42.9	2	28.6	7
25歳未満											2	100.0			2
25-34歳	1	33.3			1	33.3					1	33.3			3
35-44歳													1	100.0	1
45歳以上													1	100.0	1
総計	575	44.2	75	5.8	161	12.4	103	7.9	38	2.9	280	21.5	69	5.3	1,301

初交時年齢区分で見ると男性は「うれしかった」が17歳以下61.0%、18-19歳57.7%、20歳以上52.1%と年齢が高くなるにつれ低下していたが有意な差は認めなかった。「肩の荷が下りた」が20歳以上で11.7%と17歳以下の6.1%に比べ有意差はないものの高値を示していた。

女性は「うれしかった」が17歳以下32.4%に対し18-19歳44.1%と両者間に有意差(p<0.05)を認めた。「なんとも感じなかった」17歳以下21.8%であり、18-19歳10.0%、20歳以上11.1%に比べ有意(p<0.01)に高値を示していた。「この中にな」が20歳以上で31.2%と高値であったが有意差は認めなかった。

表 5-3. 初交年齢区分別初めてのセックス（性交渉）をした後の気持ち

	男性		17 歳以下		18-19 歳		20 歳以上	
うれしかった	306	54.2	100	61.0	113	57.7	85	52.1
肩の荷が下りた	45	8.0	10	6.1	14	7.1	19	11.7
何とも感じなかった	62	11.0	21	12.8	17	8.7	18	11.0
期待外れで落胆した	40	7.1	13	7.9	16	8.2	11	6.7
むなしかった	12	2.1	2	1.2	3	1.5	7	4.3
この中がない	80	14.2	18	11.0	32	16.3	23	14.1
無回答	20	3.5			1	0.5		0.0
対象総数	565	100.0	164	100.0	196	100.0	163	100.0
	女性		17 歳以下		18-19 歳		20 歳以上	
うれしかった	269	36.5	58	32.4	101	44.1	93	39.7
肩の荷が下りた	30	4.1	6	3.4	12	5.2	12	5.1
何とも感じなかった	99	13.5	39	21.8	23	10.0	26	11.1
期待外れで落胆した	63	8.6	21	11.7	21	9.2	21	9.0
むなしかった	26	3.5	7	3.9	10	4.4	7	3.0
この中がない	200	27.2	48	26.8	58	25.3	73	31.2
無回答	49	6.7		0.0	4	1.7	2	0.9
対象総数	736	100.0	179	100.0	229	100.0	234	100.0

## 6. 出会いから初交時までの交際期間

出会いから初交までの交際期間としての最頻値は男性では3ヶ月以上1年未満であった。世代別では25歳未満群と25-34歳群において3ヶ月未満と1年未満群とが同率であった。1週間未満が35-44歳群、45歳以上群で20%を超えていた。

女性における最頻値は男性同様3ヶ月以上1年未満であり39.1%とその差は有意( $p < 0.001$ )であった。1週間未満は5.7%であり男性に比し有意( $p < 0.001$ )に低値で1年以上も13.5%と有意( $p < 0.001$ )に高値を示していた。世代別についてみても同様のことが示されていた。

表6-1. 世代別男女の出会いから初交に至るまでの交際期間

	1週間未満		1か月未満		3か月未満		1年未満		1年以上		総計
男性	113	21.1	106	19.8	129	24.1	154	28.7	34	6.3	536
25歳未満	9	16.4	12	21.8	16	29.1	16	29.1	2	3.6	55
25-34歳	34	19.0	43	24.0	47	26.3	47	26.3	8	4.5	179
35-44歳	48	23.5	34	16.7	47	23.0	61	29.9	16	7.8	204
45歳以上	22	22.9	17	17.7	19	19.8	29	30.2	8	8.3	96
女性	39	5.7	126	18.4	159	23.3	267	39.1	92	13.5	683
25歳未満	7	8.8	24	30.0	17	21.3	26	32.5	6	7.5	80
25-34歳	11	5.8	45	23.7	57	30.0	49	25.8	28	14.7	190
35-44歳	18	6.6	42	15.3	65	23.7	113	41.2	36	13.1	274
45歳以上	3	2.2	15	10.8	20	14.4	79	56.8	22	15.8	139
総計	152	12.5	232	19.0	288	23.6	421	34.5	126	10.3	1,219

初交年齢区分からみても同様のことが指摘されるも、男性は3ヶ月以内に50%が性交渉を完結していたが女性はそれよりも交際期間が長くなっていることが示されていた。



表 6-2. 初交年齢区分別男女の出会いから初交に至るまでの交際期間

	1 週未満		1 か月未満		3 か月未満		1 年未満		1 年以上		総計
男性	113	21.1	106	19.8	129	24.1	154	28.7	34	6.3	536
17 歳以下	36	22.0	32	19.5	37	22.6	50	30.5	9	5.5	164
18-19 歳	33	17.2	47	24.5	50	26.0	54	28.1	8	4.2	192
20 歳以上	38	23.5	24	14.8	40	24.7	44	27.2	16	9.9	162
年齢不明	6	33.3	3	16.7	2	11.1	6	33.3	1	5.6	18
女性	39	5.7	126	18.4	159	23.3	267	39.1	92	13.5	683
17 歳以下	21	11.8	37	20.8	44	24.7	53	29.8	23	12.9	178
18-19 歳	13	5.7	42	18.5	56	24.7	90	39.6	26	11.5	227
20 歳以上	3	1.3	42	18.1	52	22.4	98	42.2	37	15.9	232
年齢不明	2	4.3	5	10.9	7	15.2	26	56.5	6	13.0	46
総計	152	12.5	232	19.0	288	23.6	421	34.5	126	10.3	1,219

## 7. 初交時の避妊について

初交時の避妊の実施率は男性で 68.7%、女性 63.7%と男性が 5 ポイント高値を示すも有意差は認めなかった。各世代別でみると男女間に有意な差は認めないものの世代が高くなるにつれ避妊実行率は低下していた。25 歳未満と 45 歳以上の間には男女ともに有意差を認め、女性では 25 歳未満とその他の世代においても有意差を認めた。

表 7-1. 世代別にみた初交時の避妊実行率

	避妊をした		避妊しなかった		分らない		無回答		対象総数
男性	388	68.7	123	21.8	35	6.2	19	3.4	565
25 歳未満	45	80.4	8	14.3	2	3.6	1	1.8	56
25-34 歳	133	71.9	41	22.2	8	4.3	3	1.6	185
35-44 歳	148	67.0	48	21.7	14	6.3	11	5.0	221
45 歳以上	62	60.2	26	25.2	11	10.7	4	3.9	103
女性	469	63.7	142	19.3	84	11.4	41	5.6	736
25 歳未満	64	79.0	10	12.3	5	6.2	2	2.5	81
25-34 歳	129	65.5	38	19.3	26	13.2	4	2.0	197
35-44 歳	186	62.4	59	19.8	37	12.4	16	5.4	298
45 歳以上	90	56.3	35	21.9	16	10.0	19	11.9	160
総計	857	65.9	265	20.4	119	9.1	60	4.6	1,301

初交年齢区別にみると男女ともに17歳以下において避妊実行率は低く、女性において18-19歳群との間に有意差( $p < 0.01$ )を認めた。

表 7-2. 初交年齢区別にみた初交時の避妊実行率

	避妊をした		しなかった		分らない		無回答		対象総数
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
男性	388	68.7	123	21.8	35	6.2	19	3.4	565
17歳以下	111	67.7	48	29.3	5	3.0		0.0	164
18-19歳	143	73.0	39	19.9	14	7.1		0.0	196
20歳以上	119	73.0	33	20.2	11	6.7		0.0	163
年齢不明	15	35.7	3	7.1	5	11.9	19	45.2	42
女性	469	63.7	142	19.3	84	11.4	41	5.6	736
17歳以下	106	59.2	48	26.8	24	13.4	1	0.6	179
18-19歳	167	72.9	38	16.6	23	10.0	1	0.4	229
20歳以上	157	67.1	51	21.8	25	10.7	1	0.4	234
年齢不明	39	41.5	5	5.3	12	12.8	38	40.4	94
総計	857	65.9	265	20.4	119	9.1	60	4.6	1,301

## 8. 初交時の避妊法について

初交時に避妊を実行した男性 388 名、女性 469 名に具体的に用いた避妊法について問いかけているが、男性の 93.6%、女性の 92.3%は「コンドーム」の使用であった。次にくる避妊法は「膣外射精」であり、男性 5.2%、女性 6.0%と男女間に差異は認めなかった。「ピル」による避妊は男性 4 名が答えたのみであった。

表 8-1. 初交時に用いられた具体的避妊法

	コンドーム		ピル		オギノ式		膣外射精		洗浄法		この中がない		無回答		対象総数
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
男性	363	93.6	4	1.0			20	5.2			1	0.3			388
25歳未満	44	97.8					1	2.2							45
25-34歳	124	93.2					8	6.0			1	0.8			133
35-44歳	136	91.9	3	2.0			9	6.1							148
45歳以上	59	95.2	1	1.6			2	3.2							62
女性	433	92.3			3	0.6	28	6.0	1	0.2	2	0.4	2	0.4	469
25歳未満	63	98.4									1	1.6	0	0.0	64
25-34歳	123	95.3					6	4.7							129
35-44歳	172	92.5			1	0.5	11	5.9			1	0.5	1	0.5	186
45歳以上	75	83.3			2	2.2	11	12.2	1	1.1			1	1.1	90
総計	796	92.9	4	0.5	3	0.4	48	5.6	1	0.1	3	0.4	2	0.2	857

表 8-2. 初交年齢区分からみた初交時に用いた具体的避妊法

	コンドーム		ピル		オギノ式		腔外射精		洗浄法		この中がない		無回答		対象総数
男性	363	93.6	4	1.0			20	5.2			1	0.3			388
17歳以下	102	91.9					8	7.2			1	0.9			111
18-19歳	137	95.8					6	4.2							143
20歳以上	109	91.6	4	3.4			6	5.0							119
年齢不明	15	100.0													15
女性	433	92.3			3	0.6	28	6.0	1	0.2	2	0.4	2	0.4	469
17歳以下	100	94.3					5	4.7					1	0.9	106
18-19歳	154	92.2			1	0.6	11	6.6					1	0.6	167
20歳以上	145	92.4			1	0.6	10	6.4			1	0.6			157
年齢不明	34	87.2			1	2.6	2	5.1	1	2.6	1	2.6			39
総計	796	92.9	4	0.5	3	0.4	48	5.6	1	0.1	3	0.4	2	0.2	857

## 9. 初交時に避妊を行わなかった理由

初交時に避妊が行わなかった男性 123 名、女性 142 名にその理由を問いかけている。その理由をみると男性は「避妊具がなかった」36.6%、「避妊についてよく知らなかった」14.6%、「妊娠しないと思った」14.6%と続いていた。

女性は「自分から避妊のことを言いだせなかった」が多く 28.9%であり、次いで「避妊具がなかった」19.7%、「避妊についてよく知らなかった」13.4%、「妊娠しないと思った」12.7%と続いていた。

表 9-1. 初交時に避妊をしなかった理由

	男性		25 歳未満		25-34 歳		35-44 歳		45 歳以上	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
避妊についてよく知らなかった	18	14.6	2	25.0	8	19.5	4	8.3	4	15.4
自分から言い出せなかった	6	4.9			2	4.9	2	4.2	2	7.7
避妊と言ったが断られた	5	4.1			1	2.4	2	4.2	2	7.7
避妊具がなかった	45	36.6	2	25.0	15	36.6	19	39.6	9	34.6
子どもができてかまわなかった	11	8.9	1	12.5	4	9.8	6	12.5		
子どもが欲しかった	2	1.6					1	2.1	1	3.8
妊娠しないと思った	18	14.6	1	12.5	4	9.8	8	16.7	5	19.2
面倒だった	7	5.7			4	9.8	1	2.1	2	7.7
完璧な避妊法はないと思ったから	1	0.8					1	2.1		
その他	9	7.3	2	25.0	3	7.3	3	6.3	1	3.8
無回答	1	0.8					1	2.1		
対象総数	123	100.0	8	100.0	41	100.0	48	100.0	26	100.0

表 9-2. 初交時に避妊をしなかった理由

	女性		25 歳未満		25-34 歳		35-44 歳		45 歳以上	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
避妊についてよく知らなかった	19	13.4	1	10.0	5	13.2	9	15.3	4	11.4
自分から言い出せなかった	41	28.9	2	20.0	12	31.6	17	28.8	10	28.6
避妊と言ったが断られた	2	1.4			1	2.6	1	1.7		
避妊具がなかった	28	19.7	3	30.0	10	26.3	11	18.6	4	11.4
子どもができてかまわなかった	13	9.2			3	7.9	3	5.1	7	20.0
子どもが欲しかった	7	4.9					3	5.1	4	11.4
妊娠しないと思った	18	12.7	1	10.0	5	13.2	7	11.9	5	14.3
面倒だった	2	1.4			1	2.6	1	1.7		
完璧な避妊法はないと思ったから										
その他	12	8.5	3	30.0	1	2.6	7	11.9	1	2.9
無回答										
対象総数	142	100.0	10	100.0	38	100.0	59	100.0	35	100.0

表 9-3. 初交年齢区別からみた初交時避妊未実行の理由

	男性		17歳以下		18-19歳		20歳以上	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
避妊についてよく知らなかった	18	14.6	9	18.8	6	15.4	2	6.1
自分から言い出せなかった	6	4.9	3	6.3	1	2.6	2	6.1
避妊と言ったが断られた	5	4.1	1	2.1	3	7.7	1	3.0
避妊具がなかった	45	36.6	23	47.9	12	30.8	10	30.3
子どもができてかまわなかった	11	8.9	1	2.1	3	7.7	7	21.2
子どもが欲しかった	2	1.6					2	6.1
妊娠しないと思った	18	14.6	5	10.4	7	17.9	5	15.2
面倒だった	7	5.7	2	4.2	3	7.7	2	6.1
完璧な避妊法はないと思ったから	1	0.8			1	2.6		
その他	9	7.3	4	8.3	3	7.7	2	6.1
無回答	1	0.8						
対象総数	123	100.0	48	100.0	39	100.0	33	100.0

表 9-4. 初交年齢区別からみた初交時避妊未実行の理由

	女性		17歳以下		18-19歳		20歳以上	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
避妊についてよく知らなかった	19	13.4	8	16.7	4	10.5	7	13.7
自分から言い出せなかった	41	28.9	11	22.9	15	39.5	12	23.5
避妊と言ったが断られた	2	1.4			1	2.6	1	2.0
避妊具がなかった	28	19.7	14	29.2	8	21.1	6	11.8
子どもができてかまわなかった	13	9.2			3	7.9	10	19.6
子どもが欲しかった	7	4.9					7	13.7
妊娠しないと思った	18	12.7	8	16.7	4	10.5	6	11.8
面倒だった	2	1.4	1	2.1				
完璧な避妊法はないと思ったから		0.0		0.0				
その他	12	8.5	6	12.5	3	7.9	2	3.9
無回答								
対象総数	142	100.0	48	100.0	38	100.0	51	100.0

初交年齢区分から見ると男性は「避妊具がなかった」が多かったが、年齢が高くなるにつれ低くなっていた。女性は「自分から言い出せなかった」が多かったが、18-19歳時に39.5%と最も多く、「避妊具がなかった」については、男性同様年齢が高くなるにつれ低下していた。

## 10. 初めてのセックス（性交渉）についての小括

### 1. 初交年齢について

平均初交年齢は男性で 18.9±3.4 歳、女性 19.1±3.2 歳であった。前回調査時は男性 18.8±3.1 歳、女性 19.1±3.1 歳であり、大きな違いは認められなかった。初交年齢区分から見ると 17 歳以下で男女とも約 4 分の 1 が経験し 18-19 歳時で約 3 分の 1、20-24 歳時約 4 分の 1 が経験していることが明らかとなり、前回調査時も全く同様の構成比を示していた。性行動が若者に増えているということは否定された。

### 2. 初交のセックスに対する捉え方

初交に対する捉え方として女性の方がより重要なことと捉えていること重大なイベントと捉えているのは女性であり、しかも初交時年齢が高くなるほど、その意識は強く表れていた。この考には、重大なことと考えている群とそうでない群と比べ初交平均年齢において有意差を認めことから当然のことと思える。性に対する考えは、社会生活の基盤としての重みとして欠かせないものとして思われる。

### 3. 初交の相手との出会い

初交に至った出会いとしては、男性は友人等の紹介が主であり、初交時年齢が高くなる職場やアルバイトが増えている。また、18-19 歳では、「塾やゼミ、クラブ活動で知り合った」が多くなっていたことは、それぞれの年代背景に応じて変化していることが窺われた。

### 4. 初交に至った際の理由

初交に至る理由として「お互いが愛している」という理由が、ごく自然なものであることが明らかとなったが、その理由は男性よりも女性の方が高値であり、「遊びや好奇心から」や「ただなんとなく」が男性に多くみられ性を捉える視点が男女間において異なっていることが推察された。しかも、性交時年齢が早いグループにおいて性交そのものを軽く捉えていることが多くなっていることが窺われた。

### 5. 初交に至った際の気持ち

初交に至った際の気持ちとしては、「お互いが愛している」という理由からみれば「うれしかった」が主となるものと考えが、その回答率からみると男性は 54.2%に対し女性は 36.5%と低値を示していた。そして 5 項目の設問に対して「この中にある」とするものが女性に多くみられたことは、受け入れるという性の複雑性が窺えるように思われた。

このことは、「なんとも感じなかった」や「期待外れで落胆した」が女性に多かったことからその複雑な心境が窺われた。

## 6. 出会いから初交に至るまでの交際期間

出会いから初交に至るまでの期間としては、その殆どが1年以内であり3か月未満や1ヶ月未満でも男女間において違いは認められなかったが、男性においては1週間未満が女性に比べ多く、逆に女性は1年以上が多かったことから性に対する捉え方の違いを窺い知ることができた。

## 7. 初交時の避妊について

初交時における避妊の有無をみると「避妊をした」と答える者が男性に多く、妊娠させてはいけないという思いが意識下にあるのか、性教育の在り方によるか、世代の若い者に避妊実行率が高く認められた。しかしながら、初交年齢が早いものにおいては避妊未実行が高いように思われた。特に、女性において17歳以下で初交に至った群では未実行例が多かったことは問題点として考えなければならない。

## 8. 初交時の避妊法について

初交時に避妊を実行した群において、その男女ともコンドームによって行われていたのが9割を超えていたことは、性感染症を予防するうえにおいても好ましいと思われる。しかも、膣外射精と答えるのが10%にも満たなかったことは避妊法の選択肢としてある程度評価されてもよいのかもしれない。

## 9. 初交時に避妊をしなかった理由について

初交時に避妊をしなかった群についてみると男性は「避妊具がなかった」が最も多く、女性は「避妊について自ら言いだせなかった」が多かったという事実は避妊の主体がコンドームであり男性に委ねられていることが背景に存在していると思われる。

女性自ら主体となって避妊ができる低用量ピルが使用できるようになって11年が経過している。これには避妊以外にも女性に対する副効用があると知られている。このことを考え合わせるなら、女性自ら考える女性の健康を考慮した避妊法を選択肢に入れられるようになることが早く望まれる。

## V章. 現在の避妊の状況について

### 1. 避妊や方法について相手と相談して決めていますか

避妊やその方法についてお互いに話し合っているかについて問いかけている。「よく相談している」と回答しているのは男性で 193 名 (34.2%)、女性 277 名 (37.6%) と女性が 3.4 ポイント高値であった。それを未既婚別でみると男性は既婚 33.5%、未婚 35.2%と未婚が 1.7 ポイント高値であり、女性は既婚 38.8%、未婚 36.5%と 2.3 ポイント既婚が高値を示していた。逆に、「全く相談しない」は男性 142 名 (25.1%)、女性 132 名 (17.9%) と男性が 7.2 ポイント高値であり有意差(p<0.01)を認めた。未既婚別では同性間に有意差を認めないものの、未婚の男女間において男性 25.8%に対し女性 16.0%と 9.8 ポイント低く有意差(p<0.05)を認めた。

表 1-1. 避妊や方法を相手と相談して決めていますか？ (男性)

	よく相談している		あまり相談していない		全く相談しない		無回答		対象総数
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
男性	193	34.2	205	36.3	142	25.1	25	4.4	565
既婚	109	33.5	120	36.9	79	24.3	17	5.2	325
25歳未満			1	50.0	1	50.0			2
25-34歳	37	43.5	21	24.7	24	28.2	3	3.5	85
35-44歳	48	29.6	68	42.0	37	22.8	9	5.6	162
45歳以上	24	31.6	30	39.5	17	22.4	5	6.6	76
未婚	83	35.2	84	35.6	61	25.8	8	3.4	236
25歳未満	22	40.7	17	31.5	14	25.9	1	1.9	54
25-34歳	31	31.0	38	38.0	28	28.0	3	3.0	100
35-44歳	21	37.5	18	32.1	14	25.0	3	5.4	56
45歳以上	9	34.6	11	42.3	5	19.2	1	3.8	26
未既婚不詳	1	25.0	1	25.0	2	50.0			4
35-44歳	1	33.3			2	66.7			3
45歳以上			1	100.0					1



表 1-2. 避妊や方法を相手と相談して決めていますか？（女性）

	よく相談している		あまり相談して ない		全く相談しない		無回答		対象総 数
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
女性	277	37.6	283	38.5	132	17.9	44	6.0	736
既婚	188	38.8	179	36.9	91	18.8	27	5.6	485
25歳未満	7	50.0	6	42.9	1	7.1		0.0	14
25-34歳	51	43.2	46	39.0	19	16.1	2	1.7	118
35-44歳	95	42.6	79	35.4	38	17.0	11	4.9	223
45歳以上	35	26.9	48	36.9	33	25.4	14	10.8	130
未婚	89	36.5	102	41.8	39	16.0	14	5.7	244
25歳未満	24	36.9	28	43.1	11	16.9	2	3.1	65
25-34歳	29	38.2	34	44.7	9	11.8	4	5.3	76
35-44歳	28	37.8	29	39.2	16	21.6	1	1.4	74
45歳以上	8	27.6	11	37.9	3	10.3	7	24.1	29
未既婚不詳			2	28.6	2	28.6	3	42.9	7
25歳未満					1	50.0	1	50.0	2
25-34歳			2	66.7	1	33.3			3
35-44歳							1	100.0	1
45歳以上							1	100.0	1
総計	470	36.1	488	37.5	274	21.1	69	5.3	1,301

## 2. この1年間における避妊の状況

この1年間における避妊の状況について問いかけている。「いつも避妊をしている」が男性で217名（38.4%）、女性275名（37.4%）とほぼ同じ値を示していた。未既婚別でみると既婚男性35.1%、未婚男性42.8%と未婚が7.7ポイント高かったが有意差は認められなかった。女性既婚37.9%、未婚37.3%と両者間には差を認めなかった。「避妊はしない」と答える者が男性で100名（17.7）、女性131名（17.8%）であり、既婚男性では16.3%、未婚7.6%、既婚女性23.3%に対し未婚6.6%と同様に未婚が有意に低値を示していた。

既婚者の男性で16.3%、既婚女性19.4%が「1年間セックスをしていない」という結果であった。しかも35歳未満男性8.0%であったのに対し35歳以上19.3%有意( $p<0.05$ )に高値を示し、女性も同様に35歳未満9.1%に対し35歳以上23.2%と有意( $p<0.001$ )に高値を示していた。このことは第Ⅲ章で示した月1回もセックスのないセックスレスカップルが

男性でみると 37.5%、女性 42.9%という結果と一致するところであった。

表 2-1. この 1 年間における避妊の状況 (男性)

	いつもしてい る		したりしなか ったり		避妊はしない		セックスをし ていない		無回答		対象 総数
男性	217	38.4	112	19.8	100	17.7	114	20.2	22	3.9	565
既婚	114	35.1	60	18.5	81	24.9	53	16.3	17	5.2	325
25歳未満				50.0			1	50.0			2
25-34歳	28	32.9	21	24.7	28	32.9	6	7.1	2	2.4	85
35-44歳	57	35.2	23	14.2	40	24.7	31	19.1	11	6.8	162
45歳以上	29	38.2	15	19.7	13	17.1	15	19.7	4	5.3	76
未婚	101	42.8	51	21.6	18	7.6	61	25.8	5	2.1	236
25歳未満	29	53.7	8	14.8	1	1.9	15	27.8	1	1.9	54
25-34歳	40	40.0	30	30.0	9	9.0	18	18.0	3	3.0	100
35-44歳	20	35.7	8	14.3	7	12.5	20	35.7	1	1.8	56
45歳以上	12	46.2	5	19.2	1	3.8	8	30.8			26
未既婚不詳	2	50.0	1	25.0	1	25.0					4
35-44歳	1	33.3	1	33.3	1	33.3					3
45歳以上	1	100.0									1

表 2-2. この 1 年間における避妊の状況 (女性)

	いつもして いる		したりしな かったり		避妊はしな い		セックスをし ていない		無回答		対象 総数
女性	275	37.4	136	18.5	131	17.8	166	22.6	28	3.8	736
既婚	184	37.9	72	14.8	113	23.3	94	19.4	22	4.5	485
25歳未満	3	21.4	5	35.7	5	35.7	1	7.1			14
25-34歳	28	23.7	30	25.4	47	39.8	11	9.3	2	1.7	118
35-44歳	95	42.6	28	12.6	47	21.1	45	20.2	8	3.6	223
45歳以上	58	44.6	9	6.9	14	10.8	37	28.5	12	9.2	130

	いつもして いる		したりしな かったり		避妊はしな い		セックスをし ていない		無回答		対象 総数
未婚	91	37.3	61	25.0	16	6.6	71	29.1	5	2.0	244
25歳未満	30	46.2	25	38.5	4	6.2	4	6.2	2	3.1	65
25-34歳	33	43.4	20	26.3	3	3.9	19	25.0	1	1.3	76
35-44歳	24	32.4	9	12.2	8	10.8	33	44.6			74
45歳以上	4	13.8	7	24.1	1	3.4	15	51.7	2	6.9	29
未既婚不詳			3	42.9	2	28.6	1	14.3	1	14.3	7
25歳未満			1	50.0	1	50.0					2
25-34歳			2	66.7	1	33.3					3
35-44歳							1	100.0			1
45歳以上									1	100.0	1
総計	492	37.8	248	19.1	231	17.8	280	21.5	50	3.8	1,301

避妊をせずに性交渉を行った場合に妊娠のリスクが伴っているため、その妊娠の心配について「避妊をしたりしなかつたりする」と「避妊はしない」と回答したものに問いかけている。「とても心配する」既婚男性 8.5%、既婚女性 9.7%に対し未婚男性 11.6%、未婚女性 23.4%であり、未婚女性において有意( $p<0.01$ )に高値を示していた。逆に「全く心配しない」既婚男性 36.9%、既婚女性 33.5%に対し未婚男性 8.7%、未婚女性 9.1%と共に有意( $p<0.001$ )に低値を示していた。

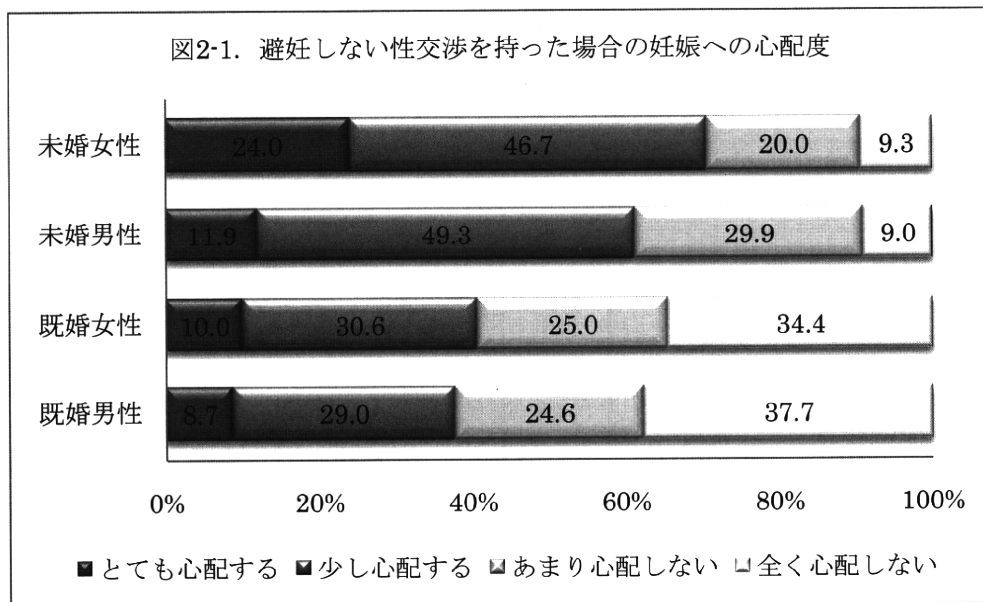
表 2-3. 避妊をせずに性交渉を行った場合、妊娠するかもしれないと心配しますか

	とても心配す る		少し心配する		あまり心配し ない		全く心配しな い		無回答		対象 総数
男性	20	9.4	73	34.4	55	25.9	58	27.4	6	2.8	212
既婚	12	8.5	40	28.4	34	24.1	52	36.9	3	2.1	141
25歳未満	1	100.0									1
25-34歳	1	2.0	15	30.6	8	16.3	25	51.0			49
35-44歳	7	11.1	17	27.0	17	27.0	21	33.3	1	1.6	63
45歳以上	3	10.7	8	28.6	9	32.1	6	21.4	2	7.1	28

	とても心配する		少し心配する		あまり心配しない		全く心配しない		無回答		対象総数
未婚	8	11.6	33	47.8	20	29.0	6	8.7	2	2.9	69
25歳未満	4	44.4	3	33.3	2	22.2					9
25-34歳	4	10.3	22	56.4	8	20.5	4	10.3	1	2.6	39
35-44歳			5	33.3	7	46.7	2	13.3	1	6.7	15
45歳以上			3	50.0	3	50.0					6
未既婚不詳					1	50.0			1	50.0	2
35-44歳					1	50.0			1	50.0	2
45歳以上											

表 2-4. 避妊をせずに性交渉を行った場合、妊娠するかもしれないと心配しますか

	とても心配する		少し心配する		あまり心配しない		全く心配しない		無回答		対象総数
女性	37	13.9	91	34.1	60	22.5	71	26.6	8	3.0	267
既婚	18	9.7	55	29.7	45	24.3	62	33.5	5	2.7	185
25歳未満			4	40.0	2	20.0	3	30.0	1	10.0	10
25-34歳	10	13.0	25	32.5	17	22.1	25	32.5			77
35-44歳	8	10.7	21	28.0	18	24.0	24	32.0	4	5.3	75
45歳以上			5	21.7	8	34.8	10	43.5			23
未婚	18	23.4	35	45.5	15	19.5	7	9.1	2	2.6	77
25歳未満	12	41.4	11	37.9	4	13.8	1	3.4	1	3.4	29
25-34歳	3	13.0	14	60.9	3	13.0	3	13.0			23
35-44歳	2	11.8	8	47.1	4	23.5	2	11.8	1	5.9	17
45歳以上	1	12.5	2	25.0	4	50.0	1	12.5			8
未既婚不詳	1	20.0	1	20.0			2	40.0	1	20.0	5
25歳未満							1	50.0	1	50.0	2
25-34歳	1	33.3	1	33.3			1	33.3			3
35-44歳											
45歳以上											
総計	57	11.9	164	34.2	115	24.0	129	26.9	14	2.9	479



無回答を除いて未既婚別に妊娠の心配度の構成比を図2-1に示す。未婚女性の心配する割合は70.7%であり、男性は61.2%と9.5ポイントに違いがみられるも有意差は認めなかった。既婚者では女性40.6%、男性37.7%であり、いずれも軽度の心配が多く認められた。

避妊をせずに性交渉に臨んだ最も大きな理由を聞いている。既婚男性では「子どもができてかまわなかった」が最も多く28.4%、「子どもが欲しかった」27.7%であった。これを35歳未満で見ると36.0%、42.0%であり、「子どもが欲しかった」の方が高値を占めていた。未婚男性では「子どもができてかまわなかった」が21.7%、「面倒だった」18.8%、「妊娠しないと思った」10.1%と続いていた。

既婚女性では「子どもが欲しかった」42.6%、「子どもができてかまわなかった」36.2%であり、35歳未満で見ると64.0%と58.0%といずれも高値を示していた。未婚女性の理由をみると、「子どもができてかまわなかった」が26.1%、「妊娠しないと思った」18.8%、「自分から言い出せなかった」「避妊と言ったが断られた」「その他」11.6%となっていた。

表 2-5. 避妊をしないことがある理由 (男性)

	男性		既婚		35歳未満		35歳以上		未婚		35歳未満		35歳以上	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
避妊についてよく知らなかった	2	0.9	1	0.7	1	2.0			1	1.4			1	4.8
自分から言い出せなかった	5	2.4	1	0.7	0	0.0	1	1.1	4	5.8	3	6.3	1	4.8
避妊と言ったが断られた	8	3.8	4	2.8	2	4.0	2	2.2	4	5.8	3	6.3	1	4.8
避妊具がなかった	16	7.5	10	7.1	1	2.0	9	9.9	6	8.7	6	12.5		
子どもができてもかまわなかった	56	26.4	40	28.4	18	36.0	22	24.2	15	21.7	8	16.7	7	33.3
子どもが欲しかった	45	21.2	39	27.7	21	42.0	18	19.8	6	8.7	6	12.5		
妊娠しないと思った	23	10.8	16	11.3	0	0.0	16	17.6	7	10.1	5	10.4	2	9.5
面倒だった	25	11.8	11	7.8	3	6.0	8	8.8	13	18.8	10	20.8	3	14.3
完璧な避妊法はないと思ったから	5	2.4	4	2.8	1	2.0	3	3.3	1	1.4			1	4.8
その他	14	6.6	7	5.0	1	2.0	6	6.6	7	10.1	4	8.3	3	14.3
無回答	13	6.1	8	5.7	2	4.0	6	6.6	5	7.2	3	6.3	2	9.5
対象総数	212	100.0	141	100.0	50	100.0	91	100.0	69	100.0	48	100.0	21	100.0

表 2-6. 避妊をしないことがある理由 (女性)

	女性		既婚		35歳未満		35歳以上		未婚		35歳未満		35歳以上	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
避妊についてよく知らなかった	1	0.5							1	1.4	1	2.1		
自分から言い出せなかった	14	6.6	6	4.3	4	8.0	2	2.2	8	11.6	8	16.7		
避妊と言ったが断られた	11	5.2	3	2.1	1	2.0	2	2.2	8	11.6	7	14.6	1	4.8
避妊具がなかった	15	7.1	9	6.4	6	12.0	3	3.3	6	8.7	4	8.3	2	9.5
子どもができてもかまわなかった	70	33.0	51	36.2	29	58.0	22	24.2	18	26.1	13	27.1	5	23.8
子どもが欲しかった	68	32.1	60	42.6	32	64.0	28	30.8	7	10.1	2	4.2	5	23.8
妊娠しないと思った	40	18.9	27	19.1	7	14.0	20	22.0	13	18.8	7	14.6	6	28.6
面倒だった	11	5.2	8	5.7	4	8.0	4	4.4	3	4.3	2	4.2	1	4.8
完璧な避妊法はないと思ったから	4	1.9	1	0.7			1	1.1	2	2.9	2	4.2		
その他	16	7.5	7	5.0	1	2.0	6	6.6	8	11.6	4	8.3	4	19.0
無回答	17	8.0	13	9.2	3	6.0	10	11.0	3	4.3	2	4.2	1	4.8
対象総数	267	125.9	185	131.2	87	174.0	98	107.7	77	111.6	52	108.3	25	119.0

### 3. 現在行っている主な避妊法（2 択選択）

現在行っている主な避妊法について問いかけており、避妊法の選択肢は二つまでとしている。男性が行っている主な避妊法として、「コンドーム」が 295 名（92.5%）であり、既婚 87.6% に対し未婚 97.9% と 10.3 ポイント上回り有意差 ( $p < 0.01$ ) を認めた。次に多いのが「膈外射精法」であり 12.9%、既婚 17.6% に対し未婚 7.5% と前者が有意 ( $p < 0.05$ ) に高値を示していた。その他の避妊法としては「ピル」が 3.4% であり未婚者が 4.8% と既婚者の 2.4% より高値を示していた。

表 3-1. 現在の主な避妊方法（男性）

	男性		既婚		35 歳未満		35 歳以上		未婚		35 歳未満		35 歳以上	
	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)
コンドーム	295	92.5	149	87.6	43	87.8	106	87.6	143	97.9	101	98.1	42	97.7
オギノ式避妊法	8	2.5	6	3.5			6	5.0	2	1.4	1	1.0	1	2.3
基礎体温法	1	0.3	1	0.6			1	0.8						
膈外射精法	41	12.9	30	17.6	10	20.4	20	16.5	11	7.5	8	7.8	3	7.0
洗浄法														
殺精子剤														
子宮内避妊具	1	0.3	1	0.6			1	0.8						
経口避妊薬（ピル）	11	3.4	4	2.4	2	4.1	2	1.7	7	4.8	2	1.9	5	11.6
不妊手術（男性）														
不妊手術（女性）	2	0.6	2	1.2	1	2.0	1	0.8						
対象総計	319	100.0	170	100.0	49	100.0	121	100.0	146	100.0	103	100.0	43	100.0

女性が主に行っている避妊法は、男性同様「コンドーム」が 84.9% と高値で、既婚 82.3%、未婚 89.1% と後者が上回っていたが有意差は認められなかった。未既婚共に 35 歳以上の方に「コンドーム」の使用率は低下していた。次に多いのが「膈外射精法」で既婚 17.7% に対し未婚 22.4% と高値であったが有意差は認めなかった。「ピル」は 3.5% と前回調査時の 5.7% より 2.2 ポイント下回っていた。

既婚女性において 35 歳未満と 35 歳以上の間で避妊法の変化について違いがみられることはなかったが、未婚女性においてはコンドームの使用率が 97.1% から 69.0% と有意 ( $p < 0.001$ ) に低下しており、逆に膈外射精 17.1% から 35.7% と有意 ( $p < 0.05$ ) な上昇、経口避妊薬（ピル）も 1.0% から 16.7% といずれも統計学的に有意 ( $p < 0.001$ ) な上昇を認めた。

表 3-2. 現在の主な避妊方法 (女性)

	女性		既婚		35歳未満		35歳以上		未婚		35歳未満		35歳以上	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
コンドーム	338	84.9	204	82.3	59	89.4	145	79.7	131	89.1	102	97.1	29	69.0
オギノ式避妊法	10	2.5	8	3.2	2	3.0	6	3.3	1	0.7	1	1.0		
基礎体温法	9	2.3	6	2.4	4	6.1	2	1.1	3	2.0	1	1.0	2	4.8
膣外射精法	77	19.3	44	17.7	13	19.7	31	17.0	33	22.4	18	17.1	15	35.7
洗浄法	1	0.3							1	0.7			1	2.4
殺精子剤	1	0.3	1	0.4			1	0.5						
子宮内避妊具	6	1.5	4	1.6	2	3.0	2	1.1	2	1.4	1	1.0	1	2.4
経口避妊薬 (ピル)	14	3.5	6	2.4	3	4.5	3	1.6	8	5.4	1	1.0	7	16.7
不妊手術 (男性)	2	0.5	2	0.8			2	1.1						
不妊手術 (女性)	7	1.8	7	2.8			7	3.8						
対象総計	398	100.0	248	100.0	66	100.0	182	100.0	147	100.0	105	100.0	42	100.0